



「FRIコンサルティング最前線Vol.4」 の発刊に寄せて

株式会社富士通総研 代表取締役社長

佐藤 正春

この度の東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。皆様の安全と一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

震災をきっかけとして世の中が大きく変わりました。多くの企業が経営における価値観や戦略を模索する中、“先を見てどのように対応していくか”を示し、より具体的、実践的に提言し、実行のお手伝いをしていくことが、コンサルタントの使命であると考えています。

震災後のお客様との会話から、従来にも増して多くの本質を考え直すヒントをいただきました。これまでに無い混迷を極めた環境下だからこそ発見できるものがあり、私たちはそれに真摯に対峙していく義務があると考えています。

今回の特集は、数多くの企業環境変化のうち、“グローバル化”、“震災を契機とした業務の改革”の2つをテーマにしました。

特集1「今、そこにあるグローバル化 ―異質との共存能力を考える―」

人口減少による国内市場の縮小や災害リスクの分散、電力不足への対応などにより拠点の海外シフトの動向も見られる等、様々な企業活動のあらゆるシーンにおいてグローバルな視点が問われています。激しく変化している世界の経済情勢の中、難しさを増している企業のグローバル化を支える要素についてご紹介します。

特集2「みんな、つながる ―しなやかな強さを持つ社会の実現に向けて―」

今回の震災を受け、企業経営における価値の優先順位やワークスタイル、プロセスの見直しが起こっています。「しなやかな強さ」に向けた取り組みを、お客様の事例を交えて紹介します。

最後に、この場を借りまして事例掲載をご快諾いただいたお客様に心より御礼申し上げます。また、本事例集が少しでも皆様のお役に立てば幸いに存じます。